

さくら ほっと NEWS

特集

▶ **地域医療連携の推進にご協力ください!** P.2・3

お知らせ

▶ **輸血認定技師のご紹介**
▶ **名古屋市立大学病院さくら基金のご案内** P.4

理念

当病院は、地域の中核医療機関として、高度かつ安全で開かれた医療を提供するとともに、質の高い医療人を育成します

基本方針

- ・ 大学病院として、高度先進医療を提供します
- ・ 高度情報化を進め、安全で開かれた医療を提供します
- ・ 医学教育を充実し、高い倫理観を持ち信頼される医療人を育成します
- ・ 名古屋都市圏の中核医療機関として、市民の健康と福祉を増進します

名古屋市立大学病院

vol.24
2013年5月

患者さんの権利等

患者さんの権利

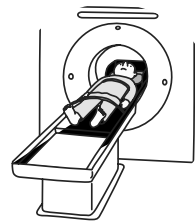
- | | |
|-------------|---|
| 良質の医療を受ける権利 | 患者さんは、人格や意思が尊重され、質の高い医療を平等かつ安全に受けることができます。 |
| 情報を知る権利 | 患者さんは、ご自身の病気や治療について知ることができるとともに、十分でわかりやすい説明を受けることができます。 |
| 選択の自由の権利 | 患者さんは、ご自身の受ける治療について、ご自身で選択し変更することができます。また、他の医師の意見を求めることもできます。 |
| 自己決定の権利 | 患者さんは、ご自身の受ける治療について、ご自身の意思に基づいて決定することができます。 |
| 機密保持を得る権利 | 患者さんのプライバシーは十分に尊重されるとともに、個人情報には厳正に保護されます。 |

患者さんの責務

- 病院の規則や治療上必要な指示・助言を守って療養してください。
- ご自身の健康状態について、できるだけ正確に伝えてください。
- 説明を受けても十分に理解できない場合は、納得できるまでお尋ねください。
- 他の患者さんの権利を尊重し、暴言・暴力等の医療の妨げとなるような行為は行わないでください。
- 医療費の自己負担分は必ずお支払いください。

お願い

- 大学病院として、医療スタッフを育成するため教育実習を行っていますので、ご理解とご協力をお願いします。



紹介・逆紹介を推進します

当院は、特定機能病院として、一般の医療機関では実施することが難しい手術や先進医療・高度医療などを必要とする患者さんを治療することを役割としています。

このような患者さんをおひとりでも多く治療させていただくため、当院の受診をご希望の方は、まず、かかりつけ医や一般病院に相談され、病状に応じてその医療機関からの紹介状をお持ちになって受診していただきますようお願いいたします。

また、診断が確定し病状が安定した場合には、紹介元や最寄りの医療機関に紹介をさせていただいたり、入院患者さんの場合は、退院または転院をお願いする場合がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



紹介状をご持参いただく メリット

- ・ 初診料加算額のご負担がありません。
- ・ 医師がこれまでの診療の経過を正確に把握できます。
- ・ 検査や投薬等の重複を避けることができるため、医療費の負担が少なく済む場合があります。

逆紹介を受けていただく メリット

- ・ ご自宅等の近くにある医療機関を選べるため、通院時間等の負担が軽減されます。
- ・ 中核病院(大学病院)より、待ち時間が比較的短くすみます。
- ・ 地域に密着した身近な存在であるため、より安心して診療を受けることができます。

医療・福祉地域連携室のご案内

医療・福祉地域連携室では、かかりつけ医や一般病院との機能分担及び連携を一層強化するため、以下のような取り組みを行っています。ご不明なことがありましたら、医療・福祉地域連携室(外来診療棟地下1階)までご相談下さい。

かかりつけ医や一般病院から 名古屋市立大学病院への連携

紹介患者予約、MR・CT検査予約、集団栄養指導予約、紹介受診時の院内案内等の地域医療連携に関する窓口としての業務にあたっています。

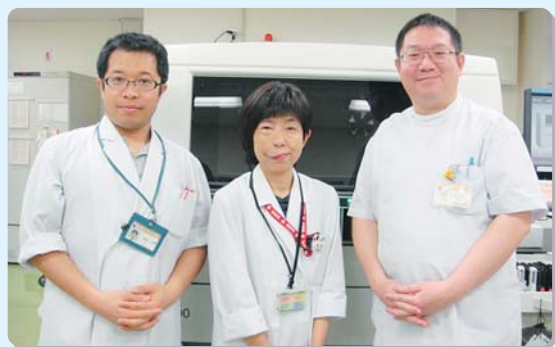
名古屋市立大学病院から かかりつけ医や一般病院への連携

当院に入院中の患者さんが円滑に退院できるよう退院支援を行っています。看護師や医療ソーシャルワーカーが地域の医療機関や介護事業者などと連携を図りながら、退院後も安心して患者さんが良質な療養生活を送ることができるよう支援しております。

輸血認定技師のご紹介

患者さんに安心して輸血を受けていただくためには、その病院がより安全で適正な輸血療法を提供する必要があります。当院は、輸血療法を適正に行える病院として学会の認定を受けています。院内には、2名の認定医師と3名の認定技師がおり、輸血療法の適正化を推進しています。

輸血に関する主な仕事は、血液型を調べる検査や輸血する血液が患者さんの血液と合うかどうかを確認する検査を行うこと、輸血用血液を正しい温度で保管し支給することなどです。その中で私たち輸血認定技師は、より精度の高い検査を提供できる検査技師の育成、詳細な検査結果の報告、輸血情報の案内などを行っています。これ以外に副作用発生の調査、患者さんからの質問に対する説明、輸血実施器材のトラブル解決などがあります。



尾関一輝技師 越知則予主査 小池史泰技師

一昨年より救命救急センターが開設され、救急搬送された患者さんに至急で輸血が必要となり、迅速かつ適切な対応が求められるケースも増えています。これからも患者さんに安心して輸血を受けていただけるように、チームの一員として励んでいきたいと思ひます。

副

輸血部 越知則予

名古屋市立大学病院さくら基金のご案内

当さくら基金では、広くご寄附の協力を仰ぎ、医療の充実を図るために活用させていただきます。当院の経営理念である”笑顔と感動”への架け橋として、ご寄附のお力添えを賜りますよう、心からお願い申し上げます。

ご寄附の方法

外来、病棟各フロアに配置している“さくら基金のご案内”にはさみこまれている振込依頼書に所定事項をご記入の上、お近くの金融機関でお払い込みください。

※直接の寄附を希望される場合は外来診療棟入口の総合案内(8:30~17:00)から事務課さくら基金担当者をお呼びください。



寄附顕彰

さくら基金へのご寄附ありがとうございました。(平成24年5月~平成25年3月)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 【個人】 | | | |
| 有田 定美 様 | 石井 昭男 様 | 久野 昌 様 | 小島 博 様 |
| 坂井きみ糸 様 | 清水 新吾 様 | 杉原 弘子 様 | 鈴木 政昭 様 |
| 高橋 隆世 様 | 立松 治男 様 | 堤 秀明 様 | 植原ユクヨ 様 |
| 藤井まみ子 様 | 松井武三郎 様 | 松岡 聡 様 | 吉田 幸子 様 |

- | | |
|---------------------|----------------|
| 【法人・団体】 | |
| インターシステムズジャパン株式会社 様 | 株式会社 ホギメディカル 様 |
| 株式会社 丸天産業 様 | |
- (五十音順。ご芳名の公表に同意された方)

管理部事務課

名古屋市立大学病院

ホームページの検索方法の案内「名古屋市立大学病院」で検索

検索

クリック

<http://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/>



このQRコードをケータイで読みとると簡単にホームページが見られます。

名古屋市立大学病院さくらほっとNEWSへのご意見・ご感想をお寄せください。E-mailは hotnews@med.nagoya-cu.ac.jp まで!